



新年のあいさつ

東松島市議会議長 阿部 勝徳

あけましておめでとうございます。
市民の皆様には、希望に満ちた新春を迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。
また、常日頃より議会に対しまして深いご理解とご協力、ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

東日本大震災の発災からもうすぐ丸7年を迎えます。防災集団移転団地などの住居系の整備は順調に進み、当初計画分の災害公営住宅については昨年8月までに完成、現在追加分の建設が柳の目西地区に急ピッチで進められております。災害復旧した森の学校、宮野森小学校からは子供たちの歓声が聞こえ鳴瀬未来中学校は新校舎での生活が始まります。また、平成32年度内の完成を目指し鳴瀬桜華小学校の造成工事も始まります。

被災した市民センターや集会所等も復旧し、市民の皆様が集い新しいコミュニティづくりに取り組むなど、昨年はさらなる復興の進展が感じられた年だったのではないのでしょうか。しかし、復興はまだ道半ばです。平成32年度までとされています復興期間内の完結を目指し、市当局の立場を尊重しつつ、市民の皆様とも一丸となって「心の復興」を含め復興の加速化に努めていきたいと思っております。

少子高齢化人口減少社会の到来を迎えさまざまな課題に直面していますし、活力ある東松島市の創生が求められています。

市議会では議会の最高規範とされています議会基本条例の検証や、議員定数および報酬等ならびに政治倫理に関する調査を実施しています。そしてそれを基に、さらなる議会改革を進め、議会力を高めながら諸課題に対応し、市民の皆様への負託にこたえる意思決定、行政執行監視および議会意思表明などを行ってまいります。

昨年4月の改選により、新体制での議会活動が始まっていますが、今年も議員一同全力で東松島市のさらなる発展に向け努力していきたいと思っておりますので、今後とも市民の皆様の一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、この1年が皆様にとりまして幸多い年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。年頭にあたっての挨拶といたします。

あけましておめでとうございます



後列左から	大橋 博之	櫻井 政文	佐藤 富夫	長谷川 博	熊谷 昌崇	滝 健一
中列左から	小野 幸男	小野 恵章	阿部 勝徳	阿部 としゑ	土井 光正	五ノ井 惣一郎
前列左から	石森 晃寿	上田 勉	手代木 せつ子	齋藤 徹		熱海 重徳